



●発行：2026.8.10 NPO「福祉ネット星が丘」
●連絡先：神戸市垂水区星が丘3丁目2-23 電話・FAX 078-708-3244
●e-mail: hosi3223@circus.ocn.ne.jp
●URL: <https://hoshigaoka.home.com>



●参加を前に、2日に「映画原爆資料館」観劇し、16日付赤旗日曜版の記事から、俳人夏井いつきさんの悲惨な被爆体験伝える力に感動！俳句はすごいと思った。

印象に残っているのが、「汗の手を 握り死骸の 腕切らんと」を聞いて、思い出したことがある。私が若い頃治療院で働いていた時、一人の女性のこと。当時彼女は48歳だった。彼女の腕を揉み始めてびっくりしたのだ。皮膚は冷たくて手触りはコッパパンを触った感じ。その、彼女広島島の爆心地から2キロほどのところで暮らしている8月6日のあの悲劇。原子爆弾を落とされ、火傷の痕と、言った。足の太腿は火傷もなく綺麗な女性の肌だった。聞いて悲しいことと思ってたけど話してくれたよかった。

●障左協の6人の方とともに参加した。特別企画には田村氏のほか、広島の被爆者で日本原水爆被害者団体協議会(日本被団協)の事務局長を務める金本弘さん、広島と世界をつなぐカフェ「ハチドリ舎」オーナーで「カクワカ広島」(核政策を知りたい広島若者有権者の会)の発起人でもある安彦恵里香さんの話があった。田村委員長の話は説得力があり良かった。特別企画「市民と議員の対話」は、核兵器禁止条約に賛成の立場の国会議員に呼びかけられた、初めての企画です。

市民の代表として、金本さんは、被爆者らがやっている毎年の運動や、国会前デモについて、「政府や 国会議員がどう見ているのか」を聞くとともに、日本政府の核兵器禁止条約への参加を強く求めました。安彦さんは、与党の国会議員が「核抑止」論を前提にした議論をしていることにに対し、「核兵器に依存しない安全保障をどう実現させるかを国会で議論してほしい」と強調。また「より良き国会を取り戻すために市民ができることを教えてほしい」と尋ねました。田村さんは、核兵器禁止条約の再検討会議が今年、行われるとして、「被爆者の命あるうちに、一日も早く条約参加をという思いを真正面から受け止め、政府に要求する」と決意を述べました。

●「核抑止」論について、「いざとなったら核兵器を使う」ということだ」と指摘。これまで国会で、「いかなる状況の下でも核兵器は使われてはならないという立場をとるか」と質問してきたが明確な答弁がないとして、その危機感が政府にない。核抑止の強化は核戦争のリスクを高めると強調しました。

●市民の運動の力について、9条をはじめ改憲に向けては一步も進められなかったと語り、「ここに主権者としての力が示されている」「戦争はいや」という共通の思いから、対話や学習を広げることが、政治を動かす力になると確信している」と強調しました。「非核三原則の堅持」を求める意見書が次々と採択され、「非核三原則」を変えることはまかりならないと政府に突きつけている。ここにも市民の運動の力があらわれている」と述べ、「逆流を許さず、核兵器廃絶へと前に進める、これは高市政権にはできない。この政治を変えるために共同を広げたい」と決意を表明しました。

生ききるを、やさしく支える

私たちは
最期まで「その人らしく生きること」を
大切にしたいと考えています。

エンディングアロマは
命の時間を急がせるものではなく
その時間にそっと寄り添うもの。

香りを通して安心できる時間と空間を
これからも届けていきたいとおもいます。

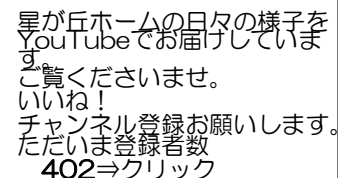
・1dayアロマ介護体験講座、好評いただいております。

セルフケアアロマ、アロマタッチ、スパインセラピーの体験できます。
お申込お待ちしております。

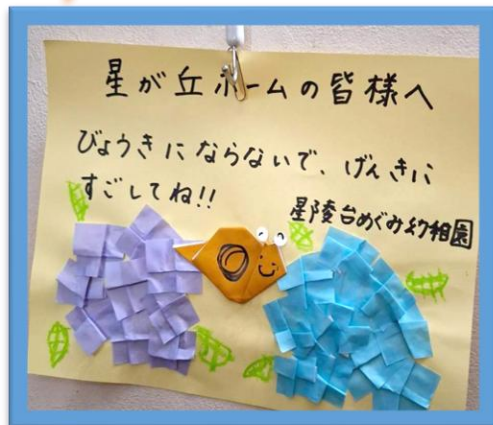
※メディカルオイルで体を整え、本来の力を取り戻す提案をさせていただいてます。

・アロマクラフト、作ってみたい!! 体験したい!!
お問い合わせ 星が丘ホーム、ロスだより掲載。
お気軽にお問い合わせください。

ただいまご利用者さま募集中です。
お試し利用やご相談お気軽にお問い合わせください。



花の日交流会



2026年6月10日

地域の幼稚園の生徒さんが訪問にきてくださいました。今年はお天気にも恵まれ、青空の下、元気いっぱい「虹」の歌を歌ってくださり、たくさんの元気をいただきました。

最高齢の99歳の利用者様の年齢を聞いた子どもさんたちのびっくりしたお目目がとても可愛かったです。

これからも元気いっぱい毎日過ごせますこと心から願っております。

7/7

星が丘ホーム

総会開催しました

今年度も滞りなく無事に開催することができたのもひとえに皆様のおかげでしかありません。誠にありがとうございます。

これからも星が丘ホームは地域の方のニーズに合わせた柔軟な対応を徹底してまいります。

昨年度に引き続き皆様のご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

寄付のお願い

星が丘ホーム
マンスリーサポーター振込口座

①毎月定額サポーターの皆様
ゆうちょ銀行の自動払込利用申込書にご記入ください
(指定の緑の用紙があります。)
皆様のご指定の口座から自動引き落としをさせていただきます。
マンスリー額をお知らせください。

②単発の場合
ゆうちょ銀行口座から
14300-90413981
他銀行からは
ゆうちょ銀行 (店名) 四三八
(店番) 438
(預金種目) 普通預金
(口座番号) 9041398
名義名
トクティヒエイリカツドウハウジン
フクシネットホシガオカ

「星が丘ホーム」
ホームページ随時更新中
充実した情報をお届けします。
どうぞご覧くださいませ。

